

システム情報工学研究群 博士後期課程進学説明会

ヒューマンエンパワーメント推進局



自己紹介

福島 美佐子 (ふくしま みさこ)

- ヒューマンエンパワーメント推進局 助教
- 博士 (政策科学)
- 専門社会調査士
- 国家資格キャリアコンサルタント



目次

1. 博士人材活躍プラン

2. 筑波大学の取り組み

3. ヒューマンエンパワーメント推進局ができること

博士 人材活躍 プログラム



博士を取ろう

博士を探ろう





1

博士人材活躍プラン ～博士をとろう～

文部科学大臣メッセージ

MESSAGE

博士人材は、新たな知を創造し、社会にイノベーションをもたらすことができる重要な存在です。海外では社会の様々な分野で活躍しており、我が国においてもその重要性と期待は非常に高まっています。博士を目指したい方が安心して学修できる環境を整え、高い専門性と汎用的能力を有する人材として生き生きと活躍することを後押ししたい。

この思いから、「博士人材活躍プラン～博士をとろう～」を取りまとめました。

文部科学省は博士を目指す学生を全力で応援していきます。



学生の皆さん、文部科学省では、多くの博士課程学生が、より一層安心して研究に打ち込める環境を実現することを約束します。ぜひともじっくりと腰を据えて、思う存分研究に打ち込んでください。研究により得られる真理を深く探究する経験や、新たな価値を世界に問う経験は、将来様々なフィールドで活躍するための大きな力となります。

大学関係者の皆さん、かつて博士人材は大学の研究者となることが有力な進路とされてきましたが、博士人材の高度な専門性や幅広い能力を多様な場で発揮できるよう、大学院教育の充実や進路の拡大に向けた支援など、大学院改革の取組を進めていただきますようお願いします。

産業界の皆さん、博士人材が多様な場で活躍していくことは社会の発展にとって極めて重要であり、採用拡大や処遇改善、従業員の博士号取得支援などの取組やご協力は欠かせません。積極的な取組を進めていただきますようお願いします。

文部科学省も大学関係者・産業界の皆さんと共に取り組んでまいります。

博士が日本社会を変えるムーブメントを一緒に起こしていきましょう。

文部科学大臣

盛山正仁

博士(法学)、博士(商学)



4-5

+

NEW ERA OPENED UP BY DOCTORAL TALENT

↑
新しい時代

The number of doctoral degree holders per capita in Japan (approximately 120 per million) is about one-third of that in the U.K. and Germany, the two countries with the highest number of doctoral degree holders. Despite financial support for doctoral students being enhanced to increase enrollment in graduate courses of doctoral programs, the post-degree career prospects of these students remain insufficient. Under such circumstances, we will discuss what industry, government, and academia must do for doctoral students to usher in a new era.



Sponsored by
Bureau of Human Empowerment, Univ. of Tsukuba
Co-Sponsored by
Consortium for Career Development for Ph.D.
Supported by
Japan Science and Technology Agency

Speakers



Dr. Tohru YOSHIOKA
Associate Professor
Institute of Innovation Research
Hitachi University



Dr. Akiko MITO
1st Chief, Office for Higher Education Policy
Higher Education Bureau
Ministry of Education, Culture, Sports,
Science and Technology



Dr. Satoshi KAWAKAMI
Director
Industry-University Collaboration Office
Ministry of Economy, Trade and Industry



Dr. Yoichiro WADA
President
DIC Academy Co., Ltd.



Dr. Yuku DATE
President
Business Research Lab, Inc.



Dr. Takuya YOSHIHARA
Professor, Deputy Director
Institute for the Advancement
of Graduate Education
Hitachi University



Dr. Miwako HOMMA
Vice President for Student Affairs
University of Tsukuba

Facilitator

10.2 WED.

Date and Time
13:00 → 17:00

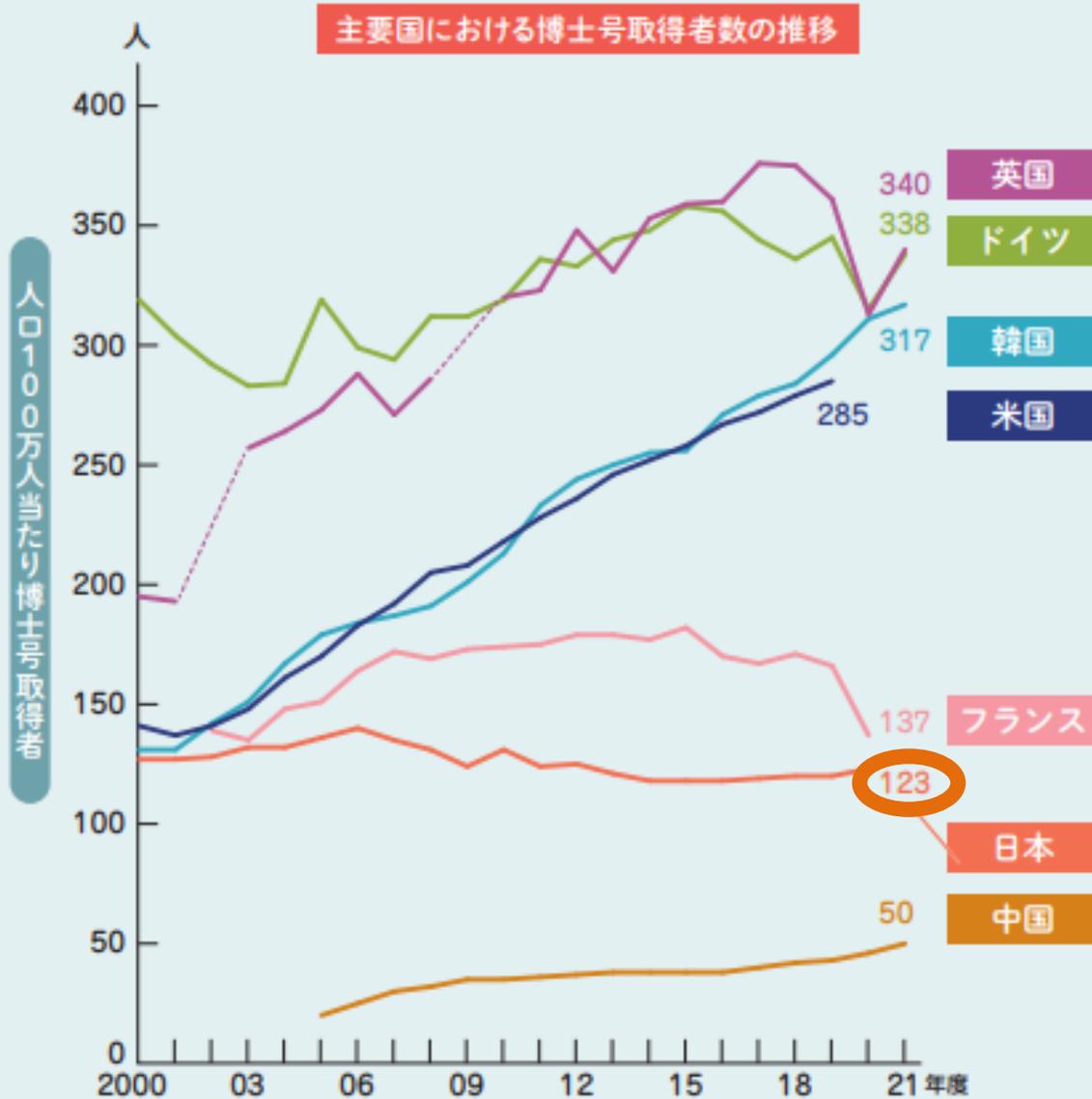
Location
Special Conference Room, University Hall





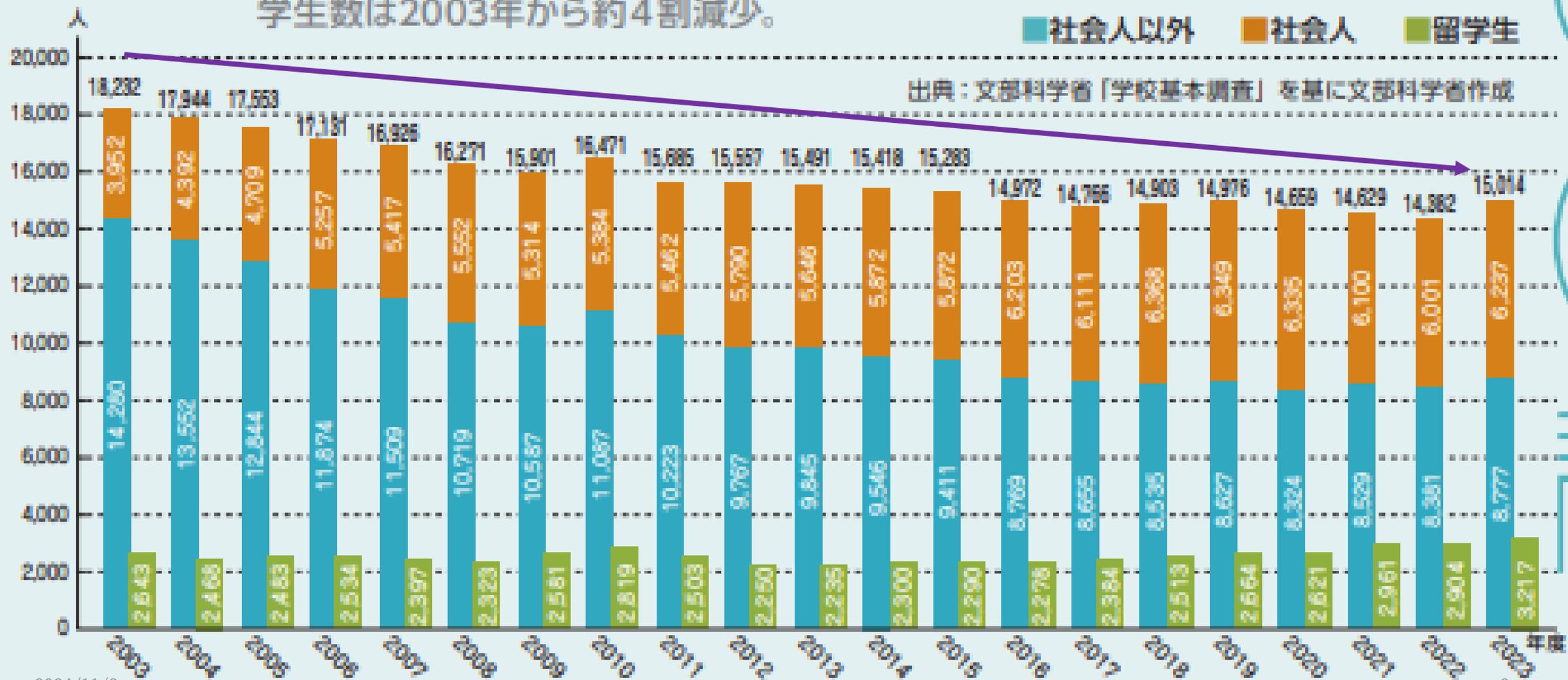
諸外国との比較 人口100万人当たりの博士号取得者数比較

主要国の中では、日本のみ、人口100万人当たりの博士号取得者数の減少傾向が続いている。



博士課程入学者数の推移

博士課程への入学者は減少傾向。特に修士課程から直接進学する学生数は2003年から約4割減少。



博士課程進学ではなく就職を選んだ理由

学生の声として「博士課程に進学すると生活の経済的見通しが立たない」「博士課程に進学すると修了後の就職が心配である」との回答が3割を上回っている。

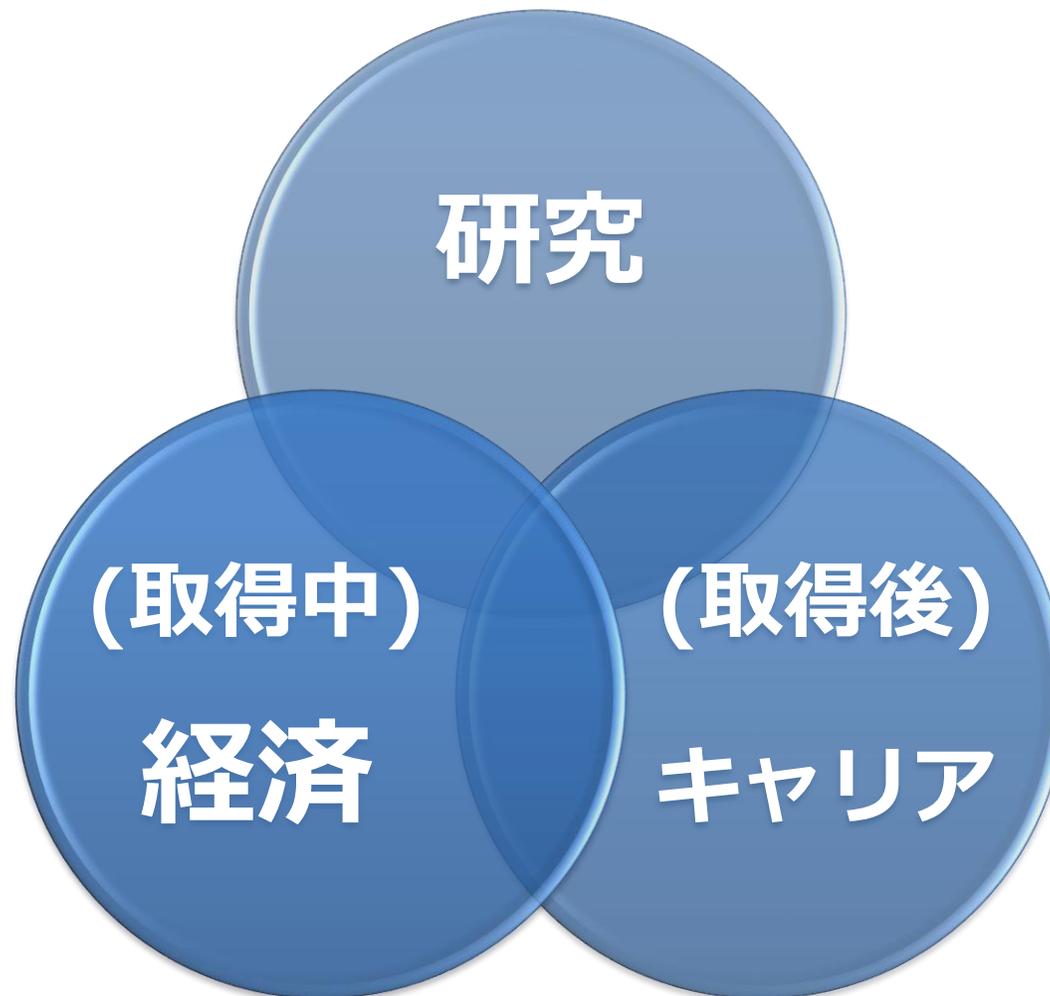
取得中→
取得後→





なぜ日本には博士が少ないのか？

→なぜ博士課程に進学しないのか？ <3つの不安>





目次

1. 博士人材活躍プラン

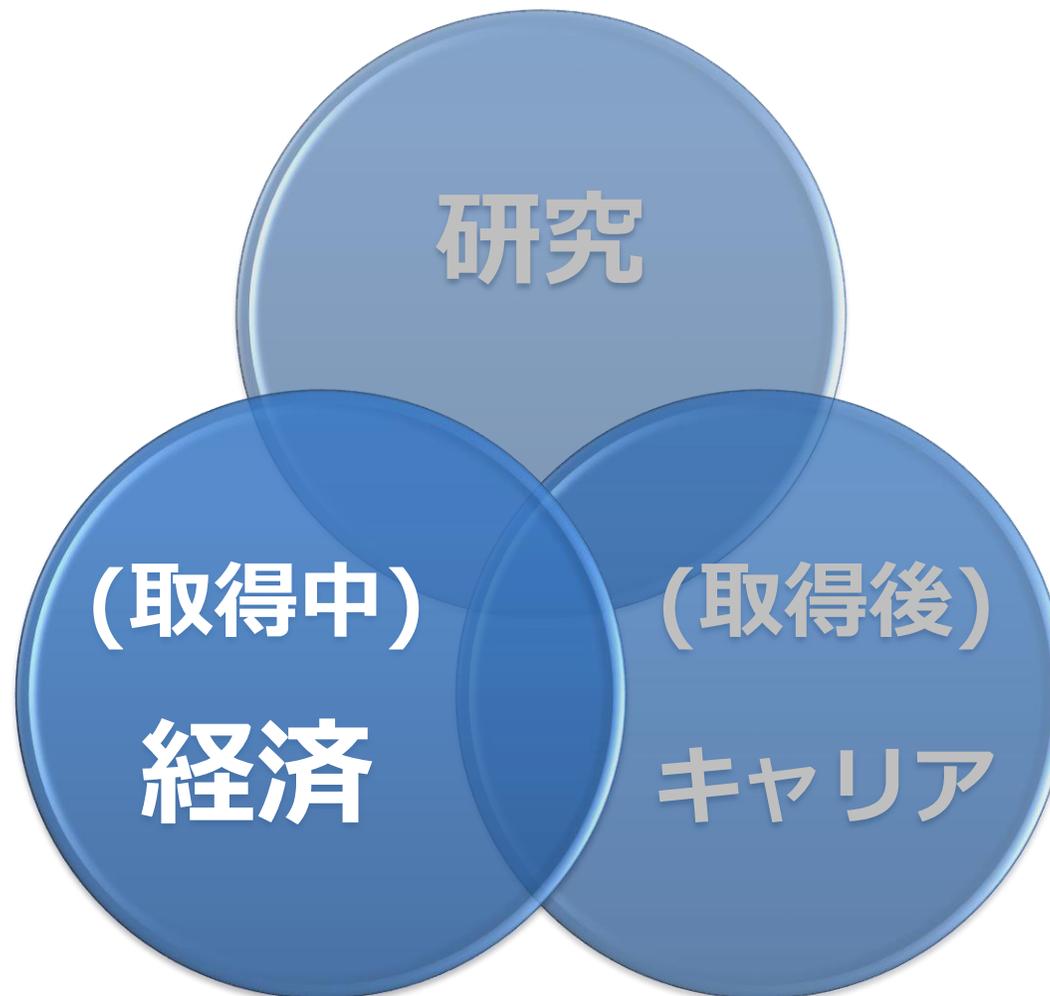
2. 筑波大学の取り組み

3. ヒューマンエンパワーメント推進局ができること



なぜ日本には博士が少ないのか？

→なぜ博士課程に進学しないのか？ <3つの不安>



文部科学省において、以下のとおり取り組みます。

- ◆ 産業界等と連携し、博士人材の幅広いキャリアパス開拓を推進
- ◆ 教育の質保証や国際化の推進などにより大学院教育を充実
- ◆ **博士課程学生が安心して研究に打ち込める環境を実現**
- ◆ 初等中等教育から高等教育段階まで、博士課程進学へのモチベーションを高める取組を切れ目なく実施

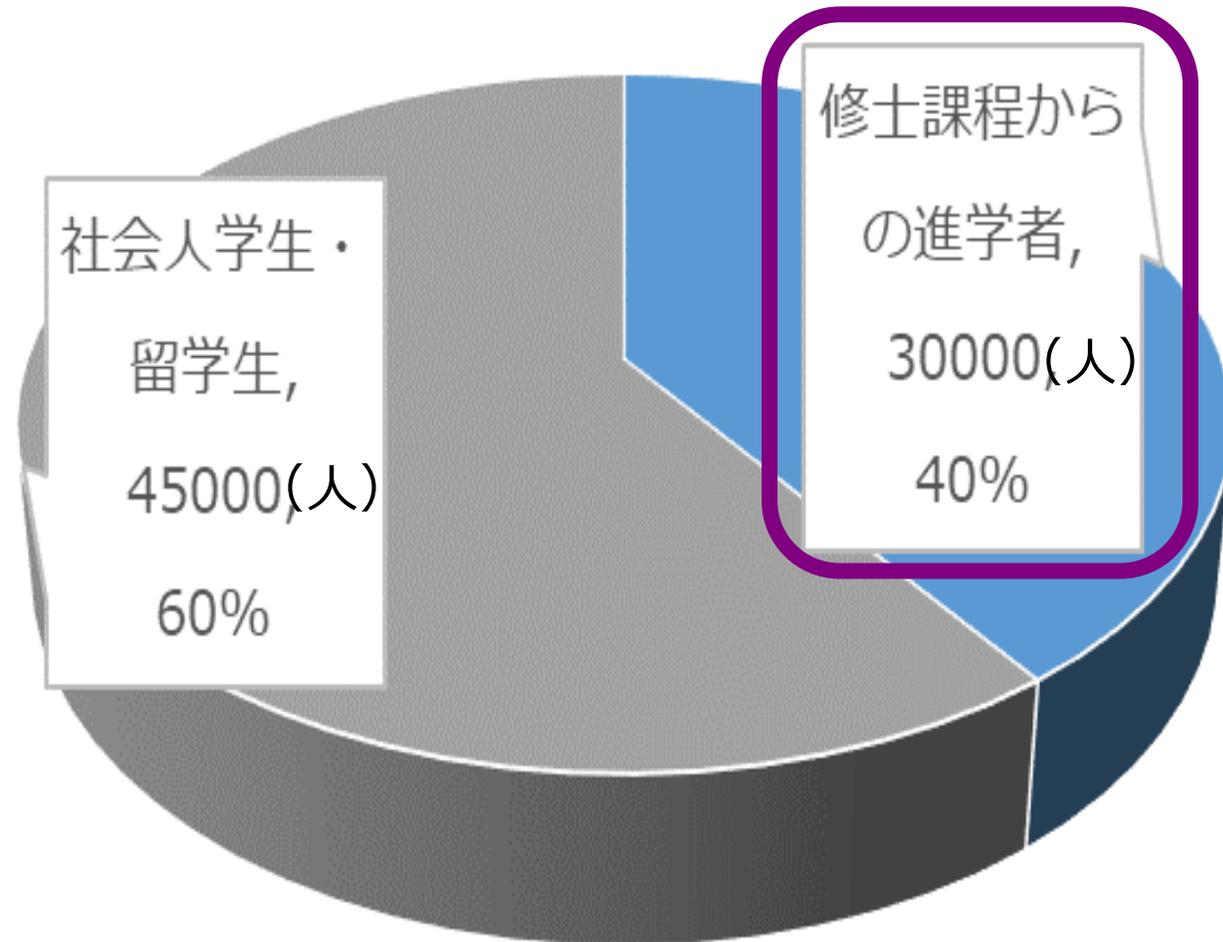
出典：文部科学省（2024）「博士人材活躍プラン」

2024/1/8



13

日本の博士後期課程学生（令和4年度）

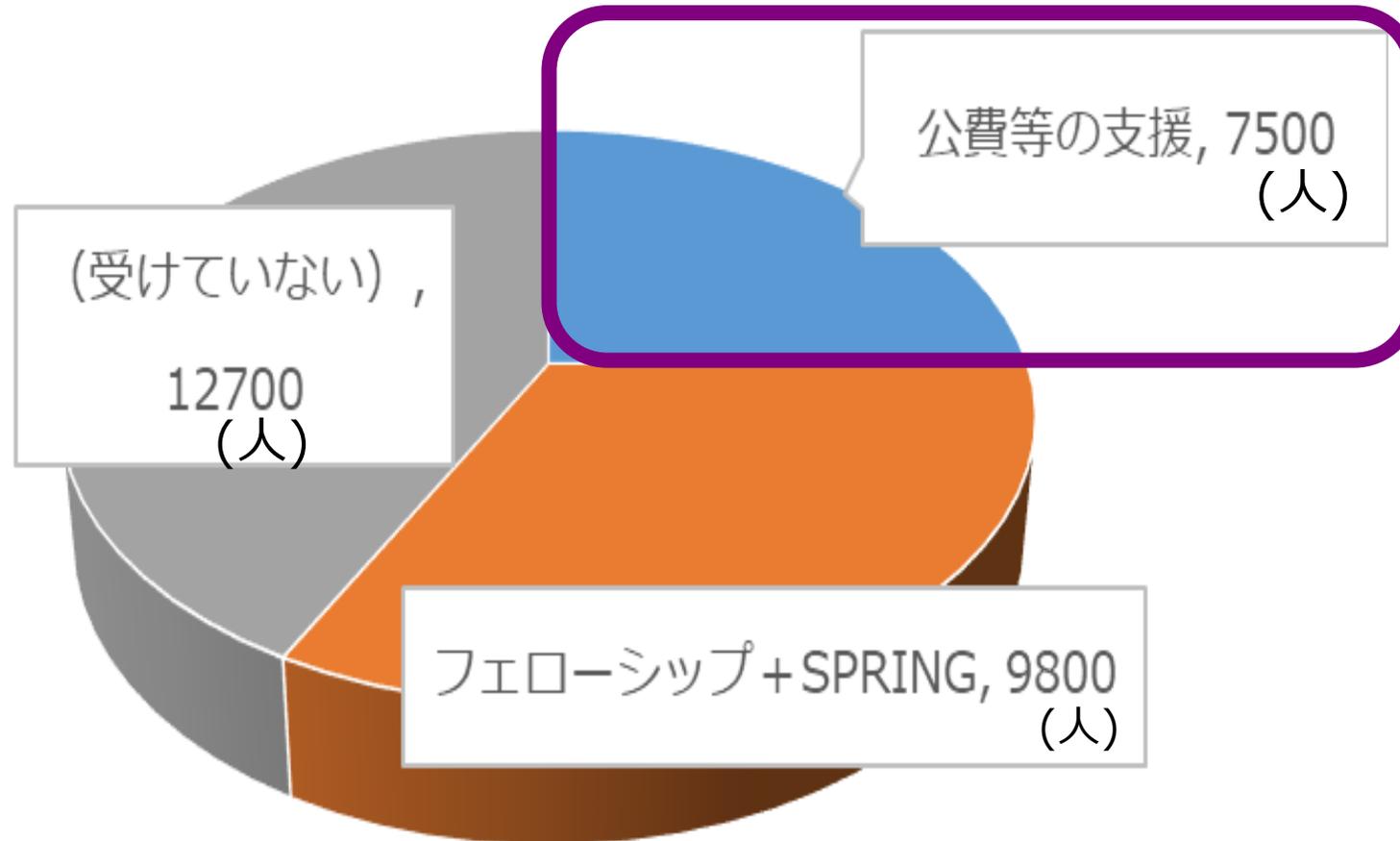


筑波大学大学院 (R.6.5)
修士課程 4,464人
博士課程 2,624人

出典：文部科学省（2023）「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業 及び次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）の今後の推進に関する説明会」を基に福嶋作成。

修士課程からの進学者への経済的支援

(令和4年度)

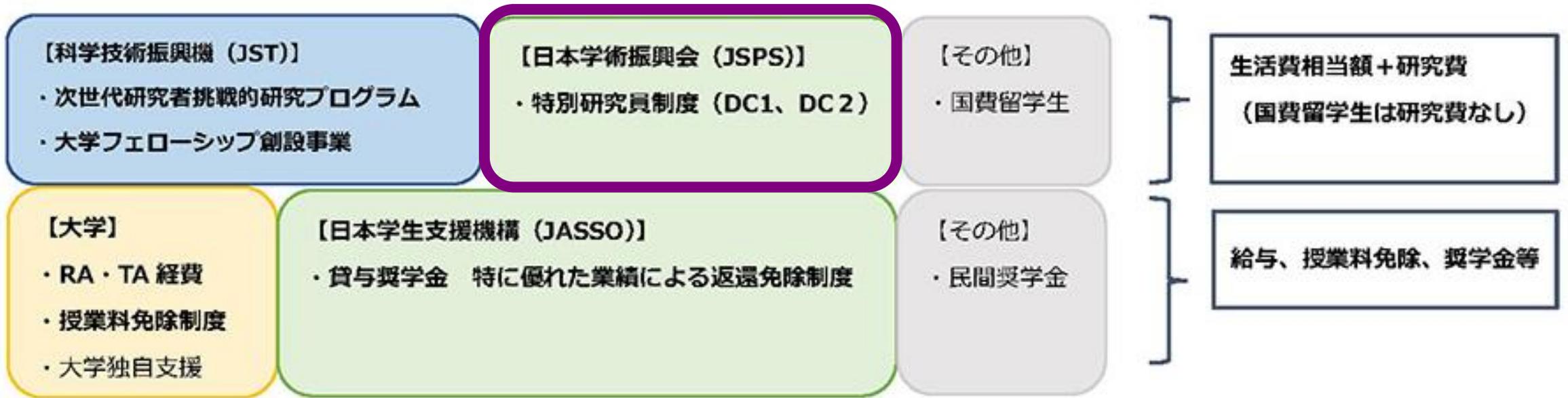


出典：文部科学省（2023）「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業 及び次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）の今後の推進に関する説明会」を基に福嶋作成。



博士後期課程学生の経済的支援

主な経済的支援の概要

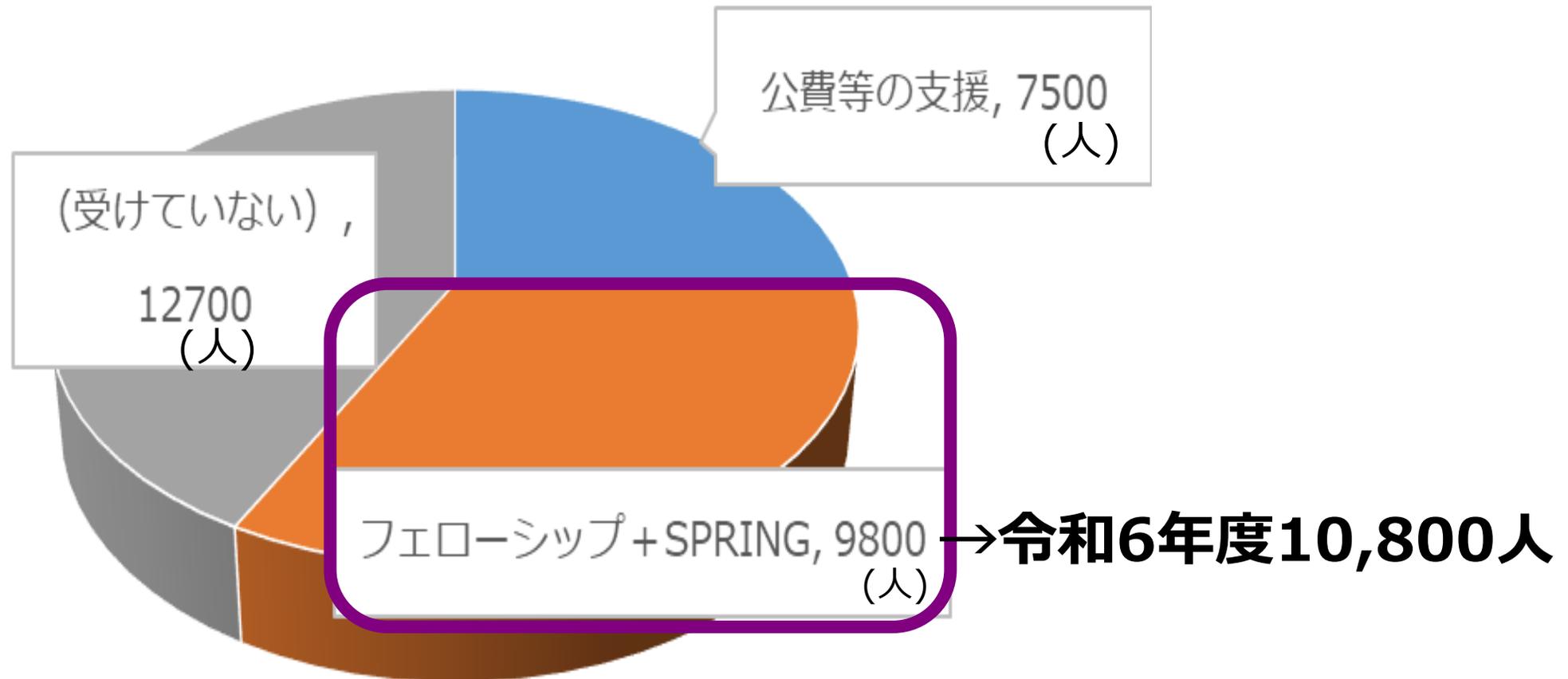


出典：科学技術振興機構ウェブサイト

<https://www.jst.go.jp/jisedai/support-doctoral/financial-support.html>

修士課程からの進学者への経済的支援

(令和4年度)



出典：文部科学省（2023）「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェロースhip創設事業 及び次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）の今後の推進に関する説明会」を基に福嶋作成。



博士後期課程学生の経済的支援

主な経済的支援の概要



出典：科学技術振興機構ウェブサイト

<https://www.jst.go.jp/jisedai/support-doctoral/financial-support.html>

次世代研究者挑戦的研究プログラムは、
博士後期課程学生による挑戦的・融合的な研究を支援し、
優秀な博士人材が様々なキャリアで活躍できるように
研究力向上や研究者能力開発を促す事業です。



事業紹介

BOOST 次世代AI人材育成プログラム（若手研究者支援）の概要

「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業（BOOST: Broadening Opportunities for Outstanding young researchers and doctoral students in Strategic areas）」（以下「本事業」という。）は、緊急性の高い国家戦略分野における人材育成及び先端的研究開発を推進する事業です。本事業における「次世代AI人材育成プログラム（若手研究者支援）」（以下「本プログラム」という。）では、国家戦略上、重要で緊急性の高い分野として設定した次世代AI分野（AI分野およびAI分野における新興・融合領域）を担う優秀な研究者の研究課題を公募により選定し、その研究活動を支援することを通じて、日本の国際競争力の抜本的強化を図ることとしています。

本プログラムでは、国家戦略分野である次世代AI分野への挑戦を志す若手研究者が、所属機関にかかわらず、最適な場所を求めて自由に独立して研究に従事し、ステップアップできる環境の構築及び処遇向上を目指します。具体的には、若手研究者がクロスアポイントメント制度を活用し次世代AI分野の研究環境が充実した研究機関において行う研究開発を支援します。自身が持つ高い専門性を生かしつつ、それを越えた異分野融合によって国家戦略分野にチャレンジする意欲を喚起し、また、産学官のセクターを超えた複数の組織への所属を推奨することで、国家戦略分野に従事する人材の流動化を促進します。

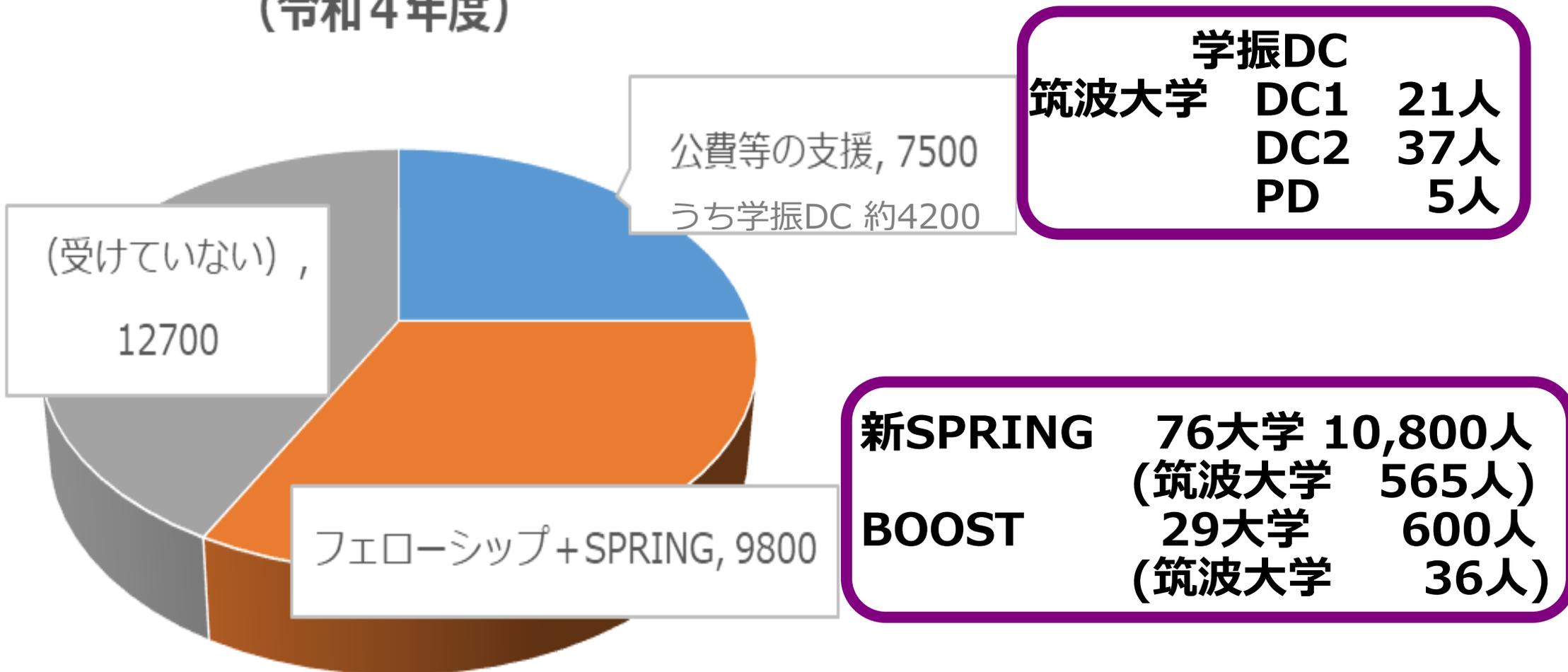
本プログラムでは、クロスアポイントメント先機関が大学等（国公立大学、国公立研究機関、公設試験研究機関、独立行政法人等の公的研究機関、公益法人等の公的性格を有する機関であって、JSTが認めるもの）の場合は、クロスアポイントメント先機関が負担する人件費について、本プログラムの直接経費からの支出が可能です。詳しくは、募集要項をご参照ください。

2024/11/8

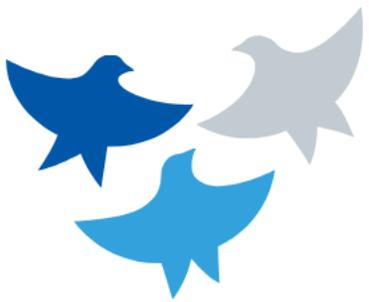
20

修士課程からの進学者への経済的支援

(令和4年度)



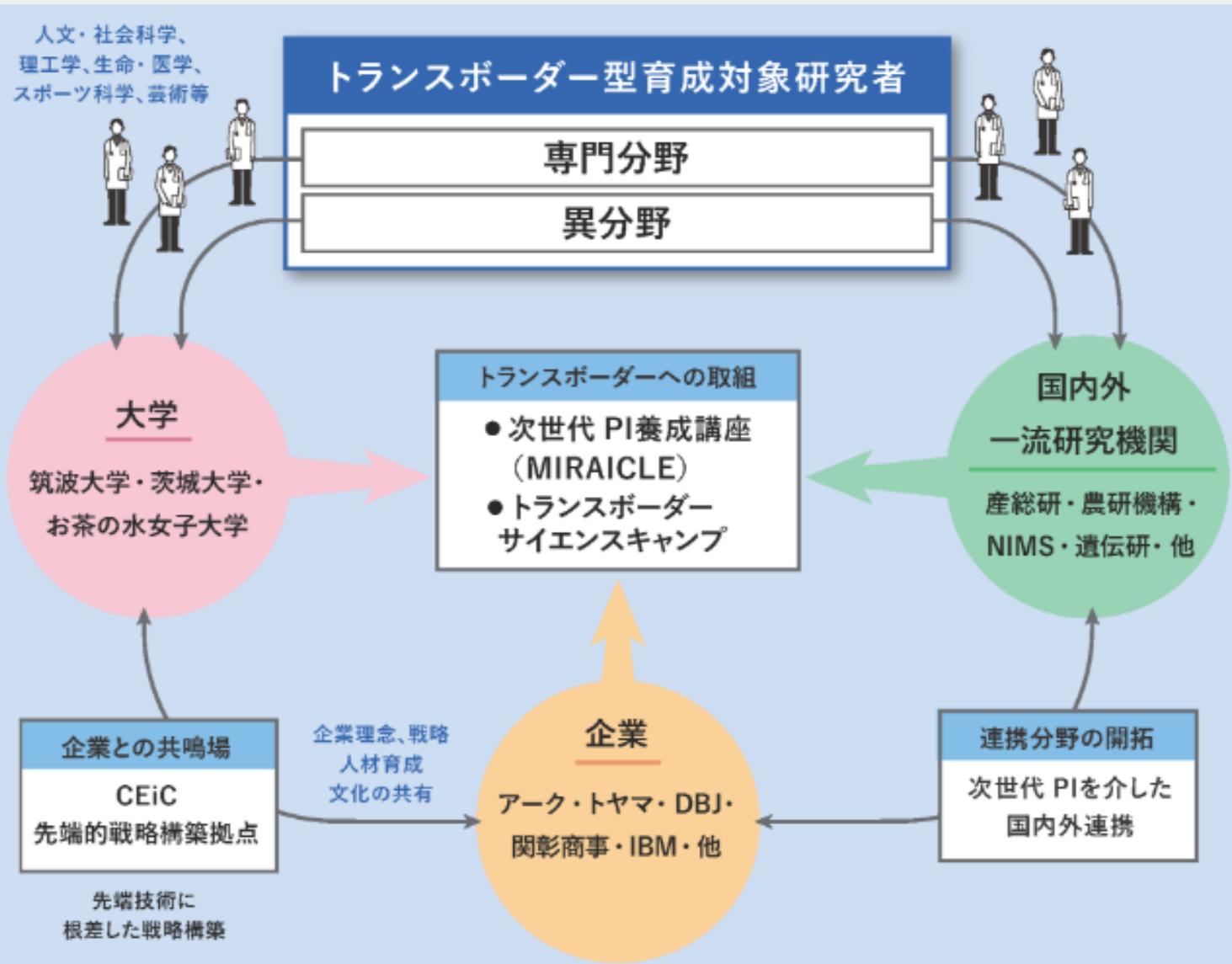
出典：文部科学省 (2023) 「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業 及び次世代研究者挑戦的研究プログラム (SPRING) の今後の推進に関する説明会」を基に福嶋作成。



TRiSTAR

Top Runners in Strategy
of Transborder Advanced Researches

大学×国研×企業連携による トップランナー育成プログラム TRiSTAR





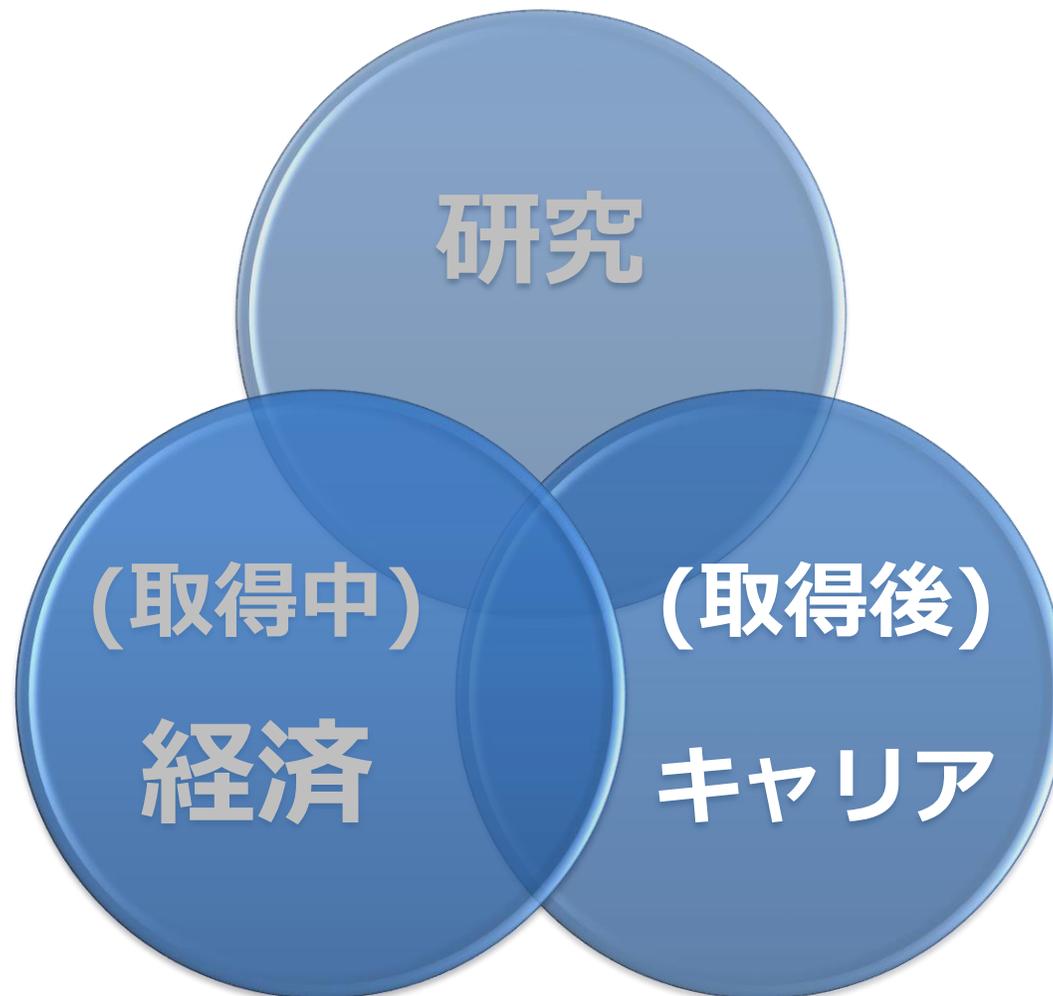
目次

1. 博士人材活躍プラン
2. 筑波大学の取り組み
- 3. ヒューマンエンパワーメント推進局ができること**



なぜ日本には博士が少ないのか？

→なぜ博士課程に進学しないのか？ <3つの不安>



文部科学省において、以下のとおり取り組みます。

- ◆ 産業界等と連携し、博士人材の幅広いキャリアパス開拓を推進
- ◆ 教育の質保証や国際化の推進などにより大学院教育を充実
- ◆ 博士課程学生が安心して研究に打ち込める環境を実現
- ◆ 初等中等教育から高等教育段階まで、博士課程進学へのモチベーションを高める取組を切れ目なく実施

出典：文部科学省（2024）「博士人材活躍プラン」

2024/11/8



25



ヒューマンエンパワーメント推進局 (BHE) とは？

「特定のマイノリティを支援する」だけでなく、
学生や職員を含む「ひとりひとり」の
「人のエンパワーメントを推進する」
というチャレンジを実現するために設立された組織です。

※前身：ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリア (DAC) センター



第1エリア 1D棟の
スチューデントプラザ2階です!!



キャリア支援チームは本学学生と教職員の
キャリア形成支援に取り組んでいます。





(1) キャリア形成授業

- 学士基盤科目 『ダイバーシティ & インクルージョン入門』
- 学士基盤科目 『キャリアデザイン入門
～世界にはばたく未来の自分～』
- 学士基盤科目 『COOL型未来開拓科目』
- **大学院共通科目 『博士のキャリアパス』**



大学院共通科目
『博士のキャリアパス』

号取得後の



2024 Schedule: DAY1 (AM)

- 導入講義

「いかにしてキャリアを創造するか？

～人文系の起業事例とアントレプレナーシップ～」

講師：吉田幸司先生

博士（哲学）

クロス・フィロソフィーズ株式会社 代表



2024 Schedule: DAY1 (PM)

- 講義「経営者から見える博士人材」
- 講師：長谷川知子先生

日本経済団体連合会 常務理事



2024 Schedule: DAY1 (PM)

- 講義「研究と産業の融合」
- 講師：舘野浩章先生

博士

国立研究開発法人産業技術総合研究所

イノベーション人材部 室長

筑波大学医学医療系連携大学院

グローバル教育院 教授



2024 Schedule: DAY1 (PM)

- 講義「博士の国際貢献」

講師：美土路 昭一先生

外務省国際機関人事センター 課長補佐

福原優策先生

United Nations Liaison Office for
Peace and Security, Brussels

アソシエイト政務官



2024 Schedule: DAY2 (AM)

- 講義・ワークショップ「博士で身につく力を考える」

講師：唐杉慶一先生

博士（工学）

同志社大学 研究開発推進機構 特任助教



2024 Schedule: DAY2 (PM)

- 企業で活躍するゲストスピーカーによる講義とトークセッション
- ゲストスピーカー：博士
 - 企業：伊勢田一也先生（理学）
 - 起業：Nguyen Thi Chau先生(農学)
 - アカデミア：讃井知先生（社会工学）
 - 中等教育：穴戸雄一先生（理学）
 - 公務員：水戸晶子先生（理学）



(2) 博士学生向けキャリアイベント

① Online Group Career Session (日本語・英語)

凡そ2か月に1回開催。

専門家がキャリア構築に必要な情報やノウハウを伝授。

博士号取得後に様々な分野で活躍されている方がご自身のキャリアを語る etc...

On-line group career session 2024
Vol.1

インターンシップのススメ

開催日時 **5/28 Tue**
16:15 - 17:15
*17:45までキャリア相談を受け付けます。

研究や論文執筆で忙しい博士後期課程でのインターンシップ参加は難しいと思いませんか？
今回は、博士ならではのスキルを活かしたインターンシップや、博士がインターンシップに参加するための支援など、博士学生に特化したインターンシップの環境をご紹介します。



申込締切:
2024年5月27日(月) 13:00
URL: <https://forms.gle/2f8KDUsenetWzjrnW7>

講師

一般社団法人産学協働イノベーション人材育成協議会(C-ENGINE)専業責任者

藤森 義弘氏

株式会社アカリク
ジョブ型研究インターンシップ推進プロジェクト

吉野 宏志氏

ファシリテーター

博士キャリア支援特別アドバイザー

深澤知憲

(株式会社エマージングテクノロジーズ代表取締役)

内容

- ☑ 研究インターンシップの説明
- ☑ ジョブ型研究インターンシップの説明

対象

博士後期課程学生、ホストク、指導教員、進学を考えている博士前期課程学生等

On-line group career session とは？

博士人財としてのキャリアの考え方に加え、実際の博士人材としての必要な準備事項について具体的なアプローチ方法も含めて、博士人材のためのキャリア開発を目的としたイベントです。

※ / 国立大学法人東京大学
キャリアセンター
〒100-8304 東京都千代田区千代田1-7-3
TEL: 03-5541-2334 E-mail: phd@info@u-tokyo.ac.jp



(2) 博士学生向けキャリアイベント

② 博士のポートフォリオ大公開＋ロールモデル懇談会

凡そ3か月に1回開催

ジェンダー支援チーム、アクセシビリティ支援チームが推薦する博士号者をお招きし、ご自身のキャリアを語っていただくとともに、参加者とフランクに懇談



博士人材育成コンソーシアム
Consortium for Career Development of Ph.D.

連携大学が協力し、
博士の可能性を広げます



博士人材キャリア育成コンソーシアム (CCDP)

北海道大学 東北大学 名古屋大学
新潟大学 **筑波大学** お茶の水女子大学
東京外国語大学 横浜国立大学 立命館大学
大阪大学 神戸大学 兵庫県立大学
沖縄科学技術大学院大学



③ SPRING研究発表会（つくば国際会議場）

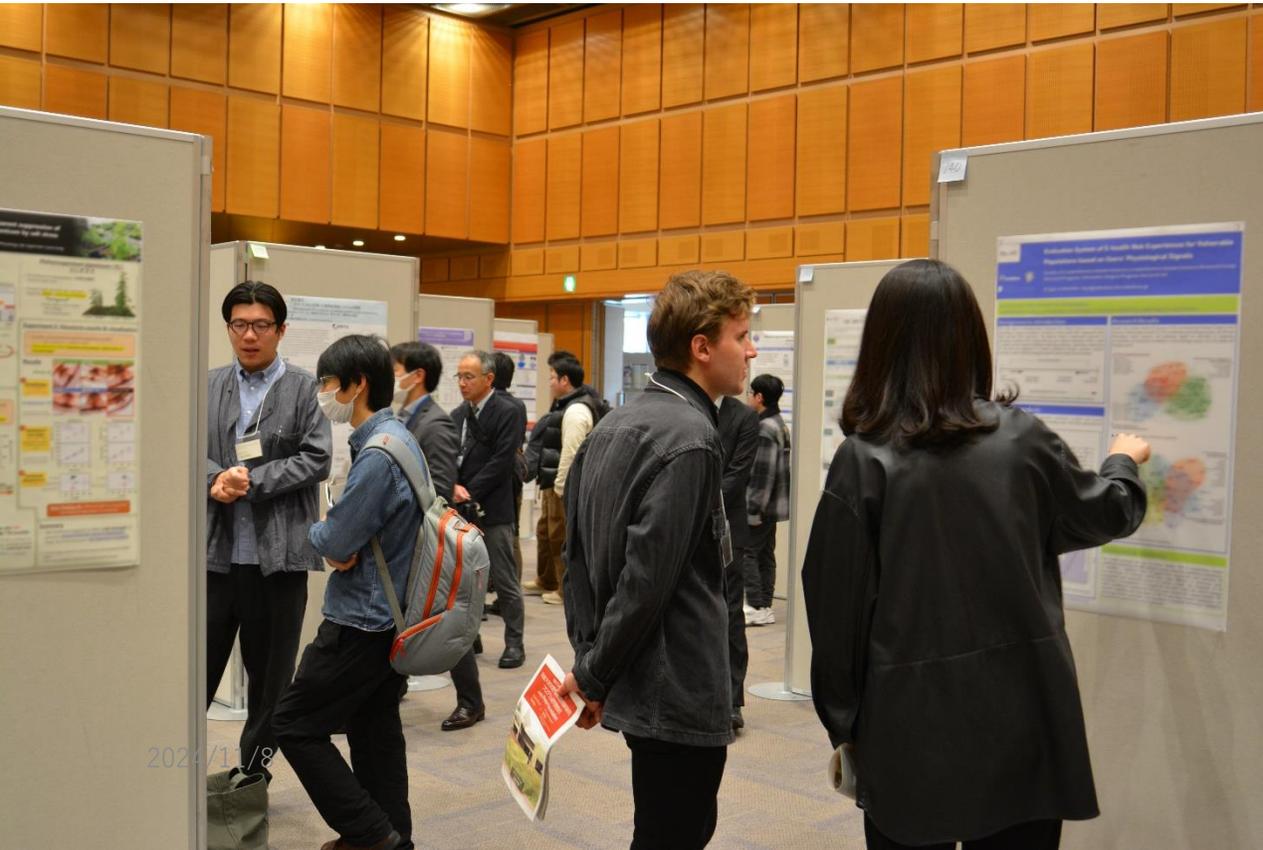
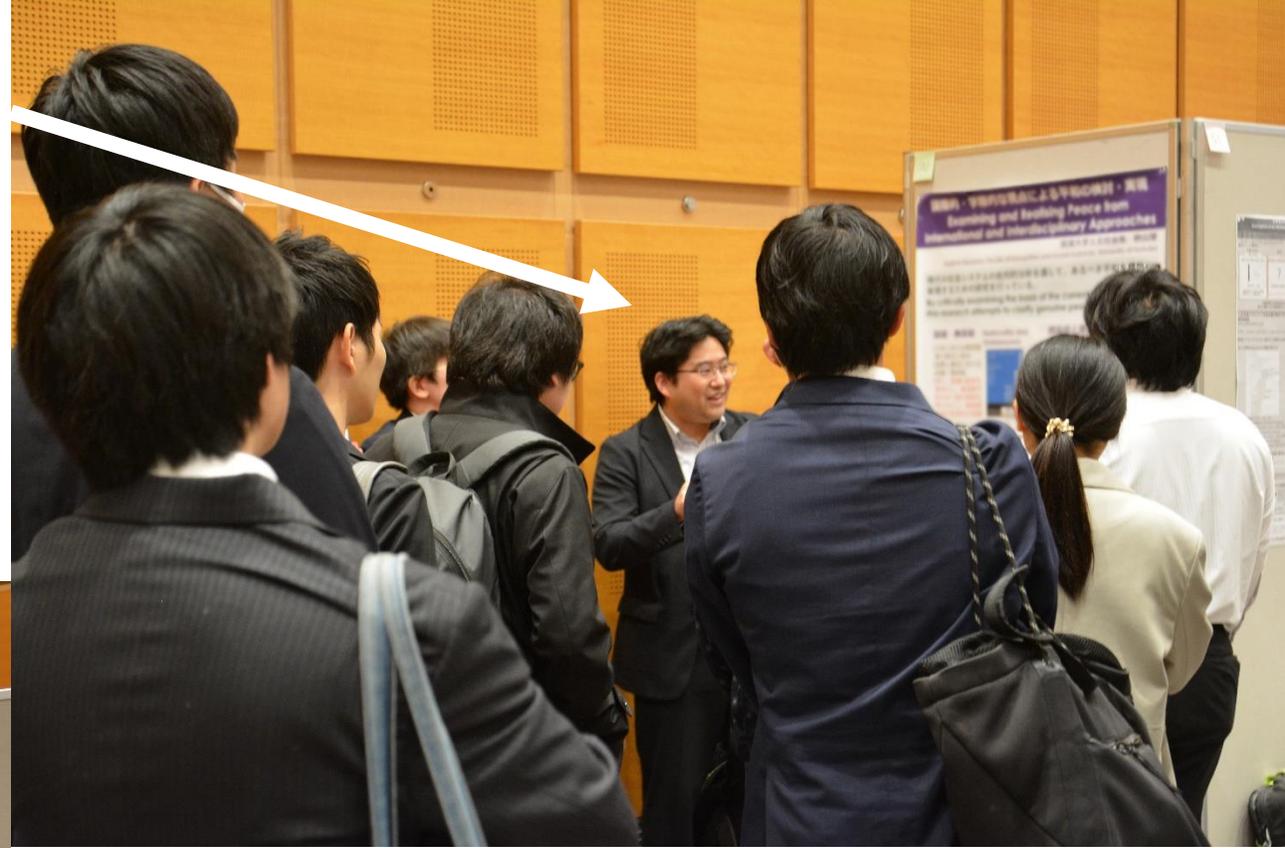
- 第1回：2024年12月5日（木）6日（金）
ポスターセッション
（SPRING博士論文未提出者, TRiSTAR Fellow）
ワークショップ「研究者とウェルビーイング」
企業との交流会
- 第2回：2025年3月7日（金）
ポスターセッション
（SPRING博士論文提出者, TRiSTAR Fellow）

* 福嶋はSPRING運営委員（トップは加藤光保副学長）です。



TRiSTAR

Top Runners in Strategy
of Transborder Advanced Researches





(3) キャリア情報提供

筑波大学キャリア支援チーム



個別キャリア相談予約

- 相談予約申込
- 空き状況の確認

- ・在生者向けのお知らせ
- キャリアサポートガイドブック
- 筑波大生向けの求人情報等 (キャリアタスUC)
- 筑波大学履歴書
- ・インターンシップ等情報

キャンパス内限定ページ ログイン 【学内LAN環境限定】

- OB/OG情報の検索
- 内定・試験受験レポート

The screenshot shows the website for the Career Support Team at Tsukuba University. The main navigation menu includes: 筑波大学 (Tsukuba University), 筑波大学キャリア支援チーム (Career Support Team), キャリア支援チームでできること (What you can do with the Career Support Team), キャリア支援について (About Career Support), 博士人材の方へ (For Doctoral Candidates), 外国人留学生の方へ (For International Students), イベント情報 (Event Information), 募集要項 (Recruitment Details), よくある質問 (FAQ), and 個別キャリア相談予約 (Individual Career Consultation Appointment). The main content area features a large graphic with the text "STUDENT PLAZA" and "PICK UP キャリア支援チームでできること。" (PICK UP What you can do with the Career Support Team). At the bottom, there are buttons for "キャリア支援プログラム" (Career Support Program) and "よくある質問 (FAQ)" (FAQ). The sidebar on the right contains "ガイダンス等及び模擬試験登録申請" (Registration for Guidance, etc., and Mock Exam) and "筑波大学キャリア支援チーム" (Tsukuba University Career Support Team).



(3) キャリア情報提供



博士後期課程の過ごし方や
その後のキャリアをまとめた冊子



https://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/career/?page_id=11634



(4) PhD×FUTURE.



本学在籍者であれば、
学生・教職員誰でも閲覧（一部）可能

2024/11/8

<https://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/phd-future/>

44

44

IMAGINE THE FUTURE.



(5) 個別キャリア相談

- ◆ 対象者： 筑波大学の学生および教職員
- ◆ 相談方法： 対面/オンライン（zoom）
- ◆ 相談時間： 1回最大45分
月曜日～金曜日（年末年始・お盆休み・祝日は除く）



たとえば、こんな悩みや困りごとはありませんか？
ひとりで悩まないで相談してみませんか？

自分の進む道が
まだ決まっていない…

卒業して就職するか？
大学院に進学すべきか？

公務員になりたい！
教員を目指したい！

就職活動って
何からやればいいのか？

自己分析、業界研究
どうやるの？

インターンシップ先は
どうやって決めるの？

エントリーシートや
面接カードを見てほしい！

面接では何を聞かれる？
模擬面接で練習したい！

Web面接の注意点は？
一度チェックしたい！



私たちは 博士課程学生の伴走者です。

筑波大学 ヒューマンエンパワーメント推進局
キャリア支援チーム 博士・ポスドク担当

Phd-ss-info@un.tsukuba.ac.jp

- 安部 隆虎 (あべ たかとら)
- 高野 志保 (たかの しほ)
- 鈴木 万起子 (すずき まきこ)